平 成 １ ８ 年 ９ 月
宮 城 県 環 境 生 活 部
竹の内産廃処分場対策室

竹の内処分場及び周辺の水中ダイオキシン類調査結果について

竹の内処分場内の東側側溝からの放流水、処分場外の下流側の地下水観測井戸水中のダイオキシン類濃度を定期的に調査しています。

今年度７月に実施した、第１回目調査結果は以下のとおりです。

なお、前年度の調査で、従来から定点としてきた「下流側周辺地下水観測井」で採取できる水の量が少ない状況が続いたため、今年度は、これまでに何度か調査実績のある下流側の調査地点を追加して実施しています。

1　調査方法

(1) 調査年月日等　　平成１８年　７月１９日（水）
天　候　：雨のちくもり
降雨状況：前日 7mm　　前々日 17mm　　前々々日 5mm

(2) 調査対象地点　　①処分場周辺下流側観測井【従来の地点】　（地下水）
②処分場周辺下流側観測井２【追加地点】　（地下水）
③処分場東側側溝末端　（放流水）

2　分析結果

地点別の調査結果は下記のとおりです。

今回の調査では、何れの地点においても、地下水にかかる環境基準値(1pg-TEQ/L)及び放流水にかかる基準値(10pg-TEQ/L)を下回っていました。

なお、今回も、上記調査地点①「(従来からの）処分場周辺下流側観測井」ではたまっている水が少なく、本来分析に必要な量の地下水試料が確保されなかったため、測定結果が見かけ上高くなっている可能性があります。

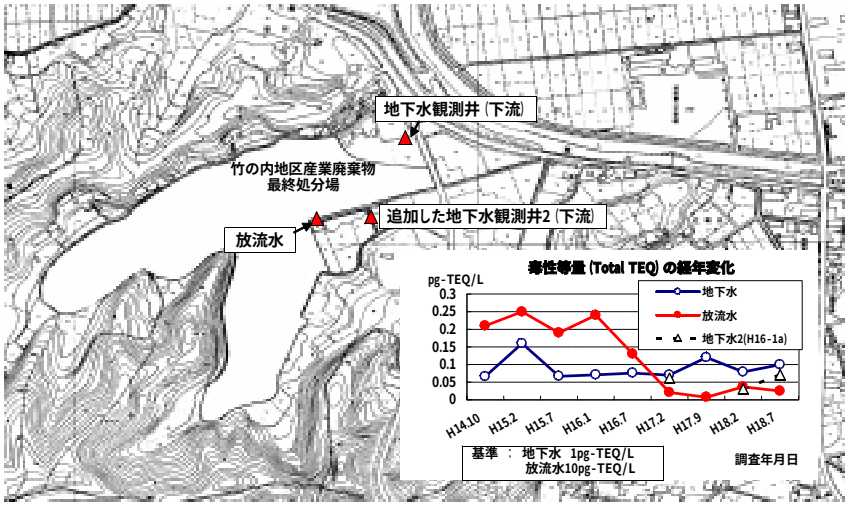

図　処分場放流水及び下流側周辺地下水観測井でのダイオキシン類調査地点
(注) H17年9以降の「地下水」の結果については、十分な試料量が確保できなかったため、参考値である。

【　地点別調査結果　】

①処分場周辺下流側観測井
（従来からの調査地点）
：0.10pg-TEQ/L

②処分場周辺下流側観測井２
（今回追加した調査地点）
：0.071pg-TEQ/L

③処分場東側側溝末端
：0.025pg-TEQ/L